

新消防団員40人が誕生

大津町消防団辞令交付式が4月15日、大津中央公園で行われ、新入団員40人と新幹部となった58人に辞令が渡されました。

式では、花岡道治団長が訓示を行い、新入団員の第6分団宇野竜生さんと新幹部の第2分団(副分団長)藤本義隆さんが「忠実に消防の職務を遂行します」と宣誓しました。なお、大津町消防団に消防庁長官表彰。また、1人に日本消防協会長表彰(勤続30年以上)、38人に菊池郡支部長表彰(勤続10年以上)、42人に団長表彰(勤続5年以上)が贈られました。その後、菊池広域連合消防職員による規律訓練と、救命救急訓練が行われました。今後も地域を守る消防団の活躍が期待されます。



1 宣誓をする藤本義隆さん 2 救命救急訓練は真剣そのもの 3 訓練の最後には幹部による通常点検が披露されました

大津町消防団辞令交付式

■消防庁長官表彰 (熊本地震)

| |
|--------|
| 大津町消防団 |
|--------|

■日本消防協会長表彰

| | |
|------|-------|
| 第3分団 | 大田黒 勉 |
|------|-------|

■熊本県消防協会菊池郡支部長表彰

| 分団名 | 氏 名 | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 第1分団 | 堤 清治 | 下田 洋一 | 和田 祥宏 | 大田黒 康 |
| 第2分団 | 吉永 誠 | 田中 圭 | 江藤 純一 | 宮崎 仁徳 |
| | 埋田 康弘 | 山本 浩二 | | |
| 第3分団 | 中村 誠吾 | 亀子 貴之 | 矢島 裕久 | 上田 孝 |
| 第4分団 | 市原 彰人 | 古澤 将充 | 源川 淳一 | 高見 亮 |
| 第5分団 | 西本 博 | 岩下 典史 | | |
| 第6分団 | 金田 貴也 | 松本 和也 | 古庄 裕生 | 宇野 徹 |
| 第7分団 | 吉良 洋輔 | 西村 忠紘 | 田上 源太 | 倉原 英俊 |
| | 今村 誠 | | | |
| 第8分団 | 田代 元気 | 安永 和史 | 岩崎 淳治 | 紫藤 久希 |
| | 大籠 安男 | 三好 宏明 | 本田 和樹 | 丸岡 智幸 |
| | 山内 暢 | | | |

■大津町消防団長表彰

| 分団名 | 氏 名 | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 第1分団 | 東 鉄平 | 宮本 辰徳 | 荒牧 大亮 | 中畠 啓二 |
| | 上村 幸寛 | 山本 智英 | | |
| 第2分団 | 國岡 貴史 | 橋本 剛人 | 岡田 亨祐 | 竹中 勝大 |
| | 鎌田 桂輔 | 中尾 拓郎 | 山田 恭央 | 江藤 豊記 |
| 第3分団 | 清水 徳昭 | 右田豊比古 | 鞭馬 直輝 | 藤田 崇 |
| | 藤本 晋輔 | 斎藤 俊昭 | | |
| 第4分団 | 緒方 一登 | | | |
| 第5分団 | 中村 裕弥 | 橋本 英樹 | 齊藤 逸夫 | 畑中 尊之 |
| | 西岡 潤也 | 伊東 卓也 | 池本 孝之 | |
| 第6分団 | 松本祐一郎 | 松本 真樹 | 松本 友樹 | |
| 第7分団 | 永田 文広 | 嶋村 知之 | 今村 亮太 | |
| 第8分団 | 塚本 恭彰 | 中村 貴明 | 坂本 昇平 | |
| 本部 | 前田 健司 | 松竹 昭宏 | 姫野 慎吾 | 小田 順一 |
| | 宇都宮研輔 | | | |

安全運転のお願い

交通安全タッチ運動

交通安全タッチ運動が4月13日に大津南小前の道路で行われました。これは、「平成29年春の全国交通安全運動」の一環として行われたもので、陣内幼稚園の園児28人がドライバーに交通安全のチラシやグッズを手渡し、交通安全を呼びかけました。園児たちは約1時間のタッチ運動のあと、大津地区交通安全協会大津支部より「おえかきちょう」の贈呈を受けご満悦でした。



「安全運転お願いします」の声かけとともにグッズを渡す園児

まちの障害のある人のために

はばたこう会活動報告

大津町障がい者施設等連絡協議会、通称「はばたこう会」(会長：小川眞司つくしの里施設長)は、町内の障害者支援施設などで行われた協議会です。同会は、町の障害者施設を利用している皆さんのために、施設間の交流や研修会の開催などを行っています。この程、同会の皆さんが町長を訪問し、その活動を報告し、復興に役立ててほしいと町に寄付しました。



家入町長とはばたこう会の皆さん
これからもまちのためにがんばってください!

おおづ図書館が文部科学大臣表彰

子どもの読書活動優秀実践図書館

この程、おおづ図書館が「平成29年度子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受けました。これは、子どもの読書意欲を高める活動において優れた実践を行っている図書館を表彰したものです。

おおづ図書館では、ボランティア、学校図書館、関係機関と協力して、ブックスタートをはじめ、おはなし会、移動図書館「みらい号」の運行、童話発表大会、創作物語の募集、上映会、一日司書体験など多彩な催し物を開催し、子どもが本とふれあう機会を作っています。

多くの本を読むと、「文章理解力」「自己表現力」「思考力」「集中力」「表現力」「共感力」などが育つと言われています。皆さんも、ぜひ図書館を活用してみてください。



国際交流員のネイティブの発音による英語のおはなし会も開催



夏休みの1日司書体験
カウンターで貸し出し業務の体験も

支援が必要な人たちのために

東京エレクトロン九州(株)が、地震からの復興支援の一環で、町に対し、医療情報キット5,000セットを提供され、4月19日に町役場で贈呈式が開催されました。同社萩尾一雄副社長は、「地域の皆さんの復興に向けた一助となることを期待しています」と述べました。これは、筒状の容器に個人の緊急情報を入れて、冷蔵庫などに保管するもので、今後、災害時に支援が必要な人に配布予定です。

医療情報キット贈呈式



贈呈式では医療情報キットが萩尾一雄副社長(右)から副町長に手渡されました